

平成28年度 第3回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会
平成28年度 第3回理事会

開催日時 平成29年 2月27日(月) 18時30分～20時30分

開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6C

理事現在数及び定足数

現在数 13名、定足数 7名

出席理事数 11名

(本人出席) 柴田泰博、竹田英樹、中谷英雄、大串信義、吉松政春、古賀由美子、福山耕輔
林 芳江、火箱 要、有延忠剛、森 聖子

(欠 席) 香田小茅、若松健二

(監事出席) 吉田秀樹、眞木省三

(事務局) 藤岡 保(芸術文化応援センター長)、安藤 薫(西部障害者福祉会館長)、
松本大史(身障協会事務局長)、塩田 美納子(身障協会経理主任)、
市吉哲夫(聴覚障害者情報センター主任)、永山容子(点字図書館主任)、
峯浦記久子(身障協会主任)

議 案 第6号議案『平成29年度 事業計画(案)について』(承認事項)

第7号議案『平成29年度 予算(案)について』(承認事項)

第8号議案『規程の変更について』(承認事項)

第9号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

1. 開会のことば

松本事務局長から、理事定数13名に対し出席理事11名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

2. 理事長あいさつ

柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。

3. 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。

(1) 第6号議案『平成29年度 事業計画(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長、藤岡応援センター長が、別紙「平成29年度事業計画(案)」に基づき、事業計画の説明を行なった。新しい取り組みとしては、支援者(介護保険事業所従事者、家族、地域での関心のある方等)を対象とした普及啓発講座の開催(東部障害者福祉会館支援者養成事業)、一般市民を対象とした啓発のための「オーブンレイルライブラリー(仮称)」の開催(視覚障害者社会参加支援事業)、聴覚障害者のコミュニケーションワークショップの開催(聴覚障害者社会参加支援事業)等。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、「オーブンレイルライブラリー(仮称)」の名称の検討を、最終的に事務局へ一任いただくことで承認可決された。

(2) 第7号議案『平成29年度 予算(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長が、別紙「平成29年度予算(案)」に基づき、予算の説明を行なった。追加で、資金調達・設備投資については、口頭にて積み立ての予定がない旨の説明があった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(3) 第8号議案『規程の変更について』(承認事項)

松本事務局長から、別紙「育児休業規程・介護休業規程の変更にかかる新旧対照表」に基づき、就業規程変更について説明を行なった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(4) 第9号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

松本事務局長から、評議員会の招集について、日時等の説明があった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決され、3月10日(金)18時30分～東部障害者福祉会館 研修室6ABで評議員会を招集することとなった。

4. 報告事項

29年度の第1回評議員会終了後に理事の任期が終了すること、及び平成31年度より公益事業2・3をひとつにまとめ、県に変更認定のための申請を行なう予定があることを松本事務局長から報告した。

5. 議事録署名理事

議長より、本会の議事録署名を代表理事2名(柴田理事長、竹田副理事長)、監事2名(吉田監事、眞木監事)が行なうことで確認した。

6. 閉会のことば

議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時30分、第3回理事会を終了した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名捺印する。

平成29年 3月15日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議 事 録 署 名 人

代 表 理 事

柴田 泰博 

代 表 理 事

竹田 英樹 

監 事

眞木 省三 

監 事

吉田 秀樹 